



全国から360人が集って開かれた第27回保団連夏季学習会

第27回保団連夏季学習会 政官財の癒着を絶ち、医療保険制度総改悪を阻止しよう 医療・社会保障制度の改悪許すな!

～～～ 全国から360人が集って ～～～

七月十二日、十三日の両日、東京千代田区にあるダイヤモンドホテルで、第二十七回保団連夏季学習会が開かれました。学習会には四十八協会から医師・歯科医師二百二十七人をはじめとして総勢三百六十人が参加しました。

十二日午後六時、堀場保団連会長の開会あいさつの後、室生保団連副会長が「政界の癒着を絶ち、医療保険制度総改悪を阻止しよう」とのテーマで基調提案をされました。続いて一橋大学の渡辺治教授による「医療・社会保障制度改革の背景と対抗の構想―二十一世紀の国民生活を展望して―」と題した記念講演が開催され、初日は時間をオーバーして終了しました。

二日目は文化・政策講演会、五つの分科会が開かれました。石川から安藤副会長、梶歯科部員、工藤事務局員が出席しましたので、以下政策講演会、第三・第五分科会について報告します。

政策講演会

「薬価の国際比較」の活動経験と今後の課題

参照価格を 徹底論議

事務局 工藤 浩司

政府・厚生省の「抜本改革」論議において参照価格制度導入が取りざたされて

客観的なデータで示して今後の議論の共通認識とすることができた、二、日本の高薬価の原因が新薬の審査と価格決定の方法そのものにあり、しかもその情報が公開されないためチェックできないことが判明した、三、医師自身の問題として、新薬シフトがあること

いる中、「薬価の国際比較」の活動経験と今後の課題」と題した政策講演会が、分科会と平行して開催された。講師には大阪府保険医療協会副理事長の細川一真先生を迎え、薬価をめぐる課題について、講演・討論が行われた。参加人数は、途中異動などもあったが、一番人数の多い時点で、ドクター・事務局員合わせて四十二人であった。

午前中は細川先生による講演が行われた。まず、大阪協会の「薬価の国際比較」の活動経過について、「医薬品問題検討委員会」(大阪保険医雑誌一九九七年六月号所収)をもとに説明があった。

次に、この国際比較の調査結果から得られた成果として、一、日本の高薬価を

と包括払いの検証など、根拠に基づいて社会的に支持される診療報酬体系を具体的に提言する作業、四、医療担当者による薬剤の適正使用への努力、の四点があげられ、講演は締めくくられた。

午後からは、講演をもとに討論が行われたが、論議は主に参照価格制度導入の可否に向けられた。「参照価格制度も、その内容によつては高薬価は正ににつながるので導入を前提に議論を進める必要があるのでは」という意見が複数の先生から出される一方で、「拙速に制度を変えるな、現行の薬価基準の問題点を

先解決すべきでは」という意見も出され、白熱した議論が展開された。まとめとして、今後も薬価基準制度を廃止する方向でなく見直す方向で議論を進めるが、あわせて参照価格制度についてもその導入の可否はともかく、検討を進めるといふ二面的なスタンスが必要との結論に達した。

夏季学習会後、本稿執筆時点までの間に、薬価制度抜本改革案として参照価格制度が具体的に提示された。今回の政策講演会において提起されたことは非常に意義深いと考えられよう。

第三分科会

審査、指導―集团的個別指導とピアレビュー問題

審査、指導の 公開性、透明性を

梶 善博 (津幡町・歯科)

第三分科会では、以下の三点について話し合いがもたれました。すなわち①審査、指導の公開性、透明性について、②前記に関連して、行政手続法の問題について③ピア・レビューについて。

①、②については、かつて指導における日医、日歯の関与が取りざたされたが、一九九六年から導入された集团的個別指導は、その点については前進であるという意見がありました。しかし、単に高点数のみを基準にするのでは不公平で、公平性を言うのなら

分も聞いて点数で三ランク位に分けて抽選方式を導入して公平性を確保するならば無意味であり、国が本気が良いと思えました。

③については、国の発言は以下の二点のみです。イ、集团的個別指導を五年をめぐりにピア・レビューへ移行させる。ロ、かの有名な岡光さんのDRG/PPSを念頭に置いてピア・レビューを導入したい。これに対して日医らが集

以上、旧態依然の感の強い意見が多いと思ったと同時に、国の本音が分からない中でのこの問題を議論することの困難さを痛感しました。

第五分科会

「医療保険制度」改革―老人保健制度、財源問題を含む

「緊急提言」がかかげた 運動の展開を

安藤 良一 (金沢市・内科)

第五分科会の参加人数は五十三人、問題提起者は上野常任幹事、助言者は西岡専修大学教授が始まりました。

患者負担増を柱とする健保改革が国会成立した直後で、保団連全体がカッカしている雰囲気での開催であり、この分科会のテーマが学習会の基調提案のテーマと共通なので、参加者の頭にはすでに一通りの認識がありました。

まず問題提起の柱は、(一)健保闘争の総括 (二)抜本改革とその情勢分析 (三)保団連・協会の対案です。総括では前向きに成果を確信し今後には生かすこと、抜本改革の分析では、地球規模の大競争時代だから大企業にとっては、社会的個別指導を日本版ピア・レビューという形で国の肩代わりをするのであれば無意味であり、国が本気が良いと思えました。

③については、国の発言は以下の二点のみです。イ、集团的個別指導を五年をめぐりにピア・レビューへ移行させる。ロ、かの有名な岡光さんのDRG/PPSを念頭に置いてピア・レビューを導入したい。これに対して日医らが集

九月一日から実施された医療保険の改悪に際して、石川県保険医協会と石川県社会保障推進協議会は、次のとおり抗議声明を発表しました。

【抗議声明】

国民の健康といのちを破壊する医療保険改悪実施に抗議する！
私たちは、共同して国民誰もが安心して医療が受けられる医療制度の確立を目指して引き続き奮闘します。

本日九月一日から医療保険改悪法が実施されました。すでに病院や診療所では、大変な混乱が始まっています。患者さんは、その負担増に驚き、大変な不安にかられています。また医療関係者は、改悪法の患者さんへの説明に追われ、そのあまりにも複雑で矛盾だらけの内容に「憤り」を覚えています。

私たちは、協力・共同して十八万の署名を集めた団体として、この医療保険改悪実施に心から抗議するものです。

今回の医療保険改悪は、先の国会論議で明らかになったように、医療保険財政の赤字は、国民には責任がなく、①差し止めてきた医療保険への国庫負担を政府が直ちに支払う。②健康保険法の付則のとおり、医療保険への国庫負担率を一六、四％に戻す。③世界一高い日本の薬価にメスをいれる。ならば充分再建可能なものです。政府の提案理由の根拠も道理も崩れてしまったものです。

今後、この医療保険改悪の実施によって、想像を絶する受診抑制、あるいは受診中断などの被害が生まれ、そのことによって、かけがえのない「いのち」そのものが奪われる事態がうまれてくること予想されます。

そして重大なのは、八月二十九日、与党医療保険制度改革協議会が、医療保険制度改革案を発表したように、国の責任を問わないで、高齢者保険制度の創設で、全ての高齢者から保険料を取り、しかも一割負担にする。慢性疾患の医療費の支払いを定額化するなどの診療報酬制度の改悪、薬剤制度に参照価格制度の導入などという医療の抜本的改悪を計画していることです。

今回の医療保険改悪の上に、さらなる抜本改悪が進められるならば、日本の医療制度の良さである「かかりやすさ」が根こそぎ否定され、お金のあふなしによるいのちの差別が今以上に蔓延し、国民のいのちと健康が重大な危機に陥れることとなります。

私たちは、共同して今回の医療保険改悪実施から県民の被害を少なくする取り組みを進めていきます。そのために「医療保険一九番」「医療保険アンケート活動」等を実施します。そしてこのような取り組みの中で出されてくる「県民の声、願い」を国民の医療・福祉を守る活動につなげて、医療抜本改悪計画案が撤回されるよう取り組みを進めていきます。そして、いつでもどこでも誰もが安心して良い医療が受けられる医療制度の確立を目指して奮闘することを宣言します。

一九九七年九月一日

石川県保険医協会

会長 高松弘明

石川県社会保障推進協議会

会長 亀山忠典

ベトナムの光と陰 *第4話*

枯れ葉剤が撒かれた 元森林地帯を歩く



村の朝の風景=フォーの屋台

服部真ドクターの ベトナム訪問記 (10回シリーズ)

ベトナム滞在中、よく食べた物は、朝食は米の麺「フォー・ガ」(鳥肉入り、ほかに「フォー・ポ」牛肉入りもある)で、二十〜五十円、昼や夜は、酸味のあるスープに雷魚や八目鰻を入れた鍋の「カインチュア」、ベトナム春巻きの「チャーシュー」、写真家中村梧郎さん推薦の五日ヤキソバの「ミー・サオ」(フローズの時、あなたミーサオがほしいと言うそつだーウソ)が一品百〜千円。ピアは、BGーや333(バーバー)が百円程度。



道路に即席テーブルをつくる焼肉屋
残飯はストリートチルドレンが片づける

滞在中、レックス・ホテル、マジエスティック・ホテル、サイゴン・プリンス・ホテルで食事をした。いずれも千円程度、マジエスティック・ホテルでは、小さな日記や白いブランコ

などの日本のフオーフソングが流れていた。同行した私の同級生の平野医師(敦賀生協診療所長)の次女は、ベトナム料理は果物以外ほとんど口にできなかったが、ホテルの料理はべろりと平らげた。

近くは大聖堂、人民委員会(ホーチミンの銅像がある)、サイゴン川などがある。ベトナム市場(チョ・ベトナム)は、人が一人通れるだけの通路の両側にぎっしり店が並んでおり、値段交渉をしながら品物を買っていくことになる。観光客から言葉を習いながら、小学生で、すでに英語と日本語を話せる子もいた。

黄色いハガキ

<事例110>

国民健康保険・金沢市

本年2月診療、3月請求分につき、8月6日に再審査請求しました。

保険者からの再審査により、下記理由で減点されました。

「骨塩定量あり、腰椎X-P不可、295点減点」

<主治医の意見>

腰椎での骨塩定量検査DEXA法での定量を行い、胸椎、腰椎X-P撮影を行った事例です。脊椎骨骨粗鬆症のレントゲン診断の重要性を無視した審査が行われており、理由のない減点を受けました。(返戻でなく、問答無用の減点です)

<協会のコメント>

骨粗鬆症の診断は、腰椎のX-Pが優先されます。また骨塩量の測定、腰椎X-P、両方の検査もよろしいと思いますので、再審査請求をなさして下さい。ただし次のことに注意して下さい。

- ① 毎月のX-Pについての経過観察は不要。
- ② 骨粗鬆症は、腰椎のX-Pにて診断しますので、腰椎に骨折や変形があり、読影の不適切な場合を除き、胸椎・腰椎両方のX-Pは不要です。

<事例111>

社会保険

高脂血症の患者に投与したメバロチン5を2Tと、ベザトールSR2Tが過剰という理由で、ベザトールSR2Tが減点されました。再審査請求をしましたが、「原審どおり」で通知がきました。保険者からの返戻で、この翌月以降は問題なく通過しています。

<主治医の意見>

メバロチンは主にコレステロールを、ベザトールSRは主に中性脂肪を低下させるといわれている。本例はいずれも高値のため両者を併用した。併用については、腎機能低下例で、横紋筋溶解症が出現しやすいといわれているものの、禁忌となっておらず、また最近の情報でも併用不可とはされていないはずである。嚴重に抗議を申込み、返答を得たい。

<協会のコメント>

再審査部会で複数審査しているにもかかわらず、全く不可解な減点です。審査委員会の単純なミスと思われます。再々審査請求を行って下さい。

施設 見学会

ケアハウス千木の里

「千木町メディカルタウン」構想をめざして

事務局長 神田 順一



15人が参加した施設見学会

ケアハウスは、軽費老人ホームの一種であり、できるだけ「在宅」に近い環境で日常の基本的なサービス(食事・入浴)を提供し、自立した生活を確保するための福祉機能と生活機能を併せ持った施設である。厚生省の新ゴールドプランでは、ケアハウスは一九九九年までで十万人分の整備目標を立てているが、一九九六年度調査では四十四施設一万七千五百

人分が建設されたに留まっている。石川県には、現在六施設四百六十人分がある。(金沢市・二施設、加賀市・一施設、小松市・二施設、鳥越村・一施設) 保険医協会では、在宅医療を支える福祉施設の実状を学ぼうと、毎年夏に特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設見学会を実施しており、本年度は、一九九六年二月、石川県で二番目に開所したケアハウス「千木の里」(定員五百五十人)および特別養護老人ホーム「千木園」(定員五十人)に施設見学会をお願いした。

七月十三日の施設見学会には、八医療機関から十五人の参加があり、「千木の里」施設長の広瀬正さんと「千木園」生活指導員の浦村実さんにそれぞれ施設案内していただいた後、参加者との懇談を行った。

「千木の里」の入居時敷金は一人三十万円、三食付の利用料金は一カ月八万十程度で、自宅を処分して入所する人の多い有料老人ホームと違って、自宅は残してセカンドハウスとして利用している人が多いという。一人部屋の居室面積は二十五・五平方メートル(おおよそ九畳)、夫婦部屋が五十一・五平方メートルと、厚生省の基準を大きく上回っており、有料老人ホームの居室面積にも匹敵する広さで、「千木の里」の大きな特徴である。

「千木の里」の居室面積は一人部屋(百二十室)、夫婦部屋(十五室)とも全室満室で、現在では待機者が二十五人いる。在宅から老人保健施設からの入居が半々である。

広瀬施設長による概要説明と参加者の懇談内容は次の通り。
ケアハウス「千木の里」は一人部屋(百二十室)、夫婦部屋(十五室)とも全室満室で、現在では待機者が二十五人いる。在宅から老人保健施設からの入居が半々である。

厨房部門は外部委託しているが、医師の食事箋があれば高血圧や糖尿病などの特別食の提供も可能である。共用設備である大浴場には、弱アルカリ性の温泉が引かれており、周辺地域の高齢者にも入浴料二百円で開放しており、地域住民との交流も意識的に図っている。

先づ浅ノ川総合病院から医師や看護婦が来て、定期的な訪問診療や健康相談を実施している。しかし、ケアハウスでは、ターミナルケアや痴呆症など、介護が必要な状態になった場合には、退去することが条件になっている。ケアハウスが単なる通過施設とならないためには、介護体制の強化が課題となっている。

この地域では、ケアハウス「千木の里」を基軸として、高齢者の医療・福祉の複合施設(特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、老人保健施設、長期療養型大規模老人病院)が隣接した「千木町メディカルケアタウン」構想が進められており、新しい試みと

日常の健康管理は、提携して注目を集めている。

保団連の新しい出版物

B5判 367頁
定価 1部 3,500円(円共)
(『月刊保団連』臨時増刊号No.552)



診療報酬の中には、どの医療機関でも算定できる点数と、一定の医療機能を備え、知事等に届出を行った医療機関のみ算定できる「届出が必要な医療」とがあります。
届出医療は、要件が細かく複雑であり、意識してこれらの要件を整えなければ届出ができず、また届け出た後も、これらの要件を整え続けなければなりません。
こうしたことから、届出医療の留意点と、届出の際のチェック、日常管理のチェックができる冊子を発行しました。
本書を、今後の医療機関の運営にご活用下さい。

保険医協会会員には1冊1,000円(送料込)で販売しています。



石川県喘息友の会

日本最大の喘息患者会

患者自身が「主治医」として

石川県喘息友の会会長 山本 信治

石川県喘息友の会 〒920 金沢市京町23の3 サンヴィンテージ103 TEL 076(252)6746

会員二千人を目標に

石川県喘息友の会の会員数は、全国からの入会者を含めて現在千七百七人です。地元石川県の会員は七百七人で、四〇%を占めています。愛称は「若葉会」と称しています。

会報『わかば』を定期発行して

若葉会では、機関紙の『わかば』を毎月定期発行しては日本最大級の組織です。今年一月に二



IAC総会にて、各国の出席者たちと懇談する、筆者の山本会長(右から2番目)と久保理事(左から3人目)

す。しかし、石川県内の喘息患者は人口比三%と推測され、約三万五千人の患者がいるとすれば、まだまだ力不足です。当面は会員二千人が目標です。

百号記念誌を発行しました。年間三千万円の会費で、わが国唯一の「喘息患者向けの専門機関誌」です。B5判の平均二十六頁で、三種郵便物の認可を受けています。もっと頁数を増やしたい(原稿は毎月あふれるほど集まる)のですが、郵送料がはね上がるので二十六頁に押さえています。

『わかば』の月一回発行には、郵送料だけでなく多大な労力と費用が必要ですが、顧問の清水先生のボランティアや安い印刷会社のご協力で成り立ち、経費節減に努めています。

三十年の歴史の中で

若葉会の足跡を紹介しよう。一九六七年に一粒の種が寺井診療所(現、寺井病院)で蒔かれました。種は若葉に育ち、大きく成長し、実を付け、根っこが分らない位に成長しました。

歴史の中で

一九七一年に金沢喘息友の会(城北病院)が結成されました。金沢の城北病院と寺井病院の患者会が交流を深め、石川県全体に呼び掛けて、一九七四年に石川

行事は 目白押し

会の行事は役員会で決定しています。毎月、平日の夜間に定例役員会を開催し、決定事項は「わかば」会報で案内しています。主な年間行事は次の通りです。

- 新年会
● 会員更新月間に、窓口で会員勧誘と会費の徴収
● 喘息大学の取り組み準備
● 喘息大学交流会(二泊三日)
● 喘息大学反省会
● 支部総会など
● IAC総会出席(世界喘息団体協議会)

- 小児サマーキャンプ(三泊四日)
● 喘息デー行事(今年は特別講演など)
● 北陸三県喘息患者交流会(今年は福井県担当)
● 全国各地方別中間交流会など、行事が目白押しです。

喘息大学から 世界に向けて

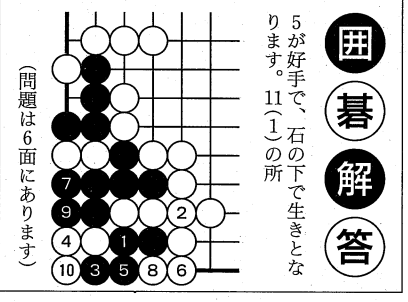
喘息大学は、四年間にわたり喘息について学び、卒業後は成人喘息コンサルタントとなって、喘息で悩む人に、学びを返すことを目的に設立されました。十八年の歴史があり、卒業生はすでに全国に千百人余りを送り出しています。喘息大学の行事として、片山津温泉の加賀観光ホテルに四百人余りが集い、二日間で最新の喘息知識と鍛錬を身につけたりします。

喘息大学の卒業生は、全国各地の患者会設立の原動力になり、活動の中心メンバーとして活躍しています。全国すべての都道府県に、こうして患者会ができました。

これらの患者会が活動し、成果を上げることによって、日本喘息患者会連格会(日喘連・JAA)が結成されました。会員は四千人となり、『わかば』の中に機関紙として「日喘連コーナー」が設けられています。喘息デーの行事を各団体と共催し、今年で第五回目となります。

WHOも参加し、主要三

昨今問題の安田病院院長安田基隆(七十七歳)といえば、私と同年代であり、おそらく戦時中、私も海軍軍医であったように、彼も軍隊経験者であったろう。戦後の廃墟の中から立ち上がり今日の経済大国を築いた一員であったはずである。それが晩年になってかかる事件を起こし、七十七年の呵責人生をふいにした。自業自得は当然であるが、ほかの多くの善良な医師の迷惑は計り知れない。しかも福祉を食い物にした虚偽の医療行為や不正請求は万死に値する。昔、私たちの若いころ



囲碁解答 5が好手で、石の下で生きとります。11(1)の所

医師の今昔 安田病院事件に想う 登谷 栄作(松任市・内科)

会員投稿

は、頂く手紙のあて名のところの時折「国手殿」と記してあった。国手とは国を医する名手の義とあり、医師に敬意を表する最大級の言葉であったが、今回の事件と思ひ合わせる時、今昔の感を禁じ得ないのは私一人ではあるまい。とは言え、死んだ子の年を数えても致し方ない。これも他山の石として、全国の医師諸君よ、インフォームドコンセント(説明と同意)をしつかり行い、命の尊厳を知る真つ当な医師であることを願って止まない。老婆(爺)心まで一言。

今、話題の、キシトールを問う!!

一歯科学術講演会のお知らせ一 テーマ『う蝕予防の足し算引き算』 講師=新潟大学 歯学部 予防歯科学教室 八木 稔 先生 日時 9月20日(土) 午後7時~9時 場所 金沢都ホテル 5階 蓬莱の間 参加費 会員 1,000円/非会員 2,000円 申込み 下記までご連絡をお願いします。 主催/石川県保険医協会 歯科部会 電話 076-222-5373 FAX 076-231-5156

患者自身が「主治医」として 喘息は難治性慢性疾患の代表的な病気です。家族や周囲の人にも理解されたいことが多いのですが、若葉会会員は自分が主治医として取り組んでいます。最後に、保険医協会の先方にご指導をお願い申し上げます。おすすめてくだされば幸いです。

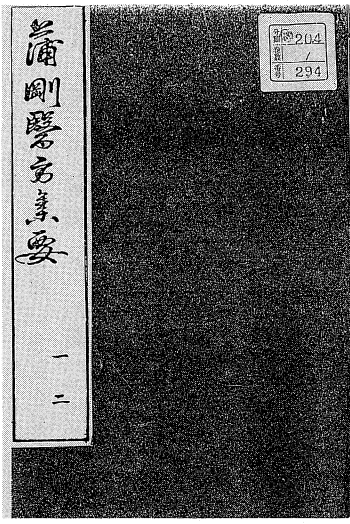
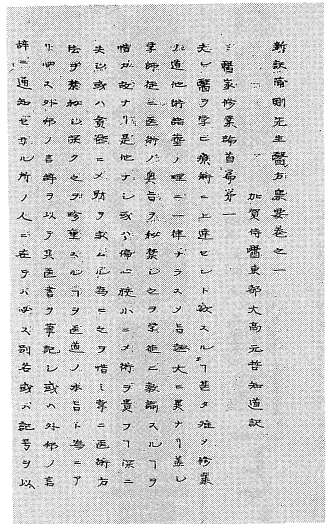
石川県医事文化史跡めぐり

〈28〉

『蒲剛医方集要』の訳者

高給加賀藩医大高元哲について

多留 淳文(日本医史学会評議員
金沢市・内科)



大高元哲訳『蒲剛医方集要』(金沢市立玉川図書館蔵)の巻頭と表紙

近世末、加賀藩医の最が、大高元哲(江戸詰)高禄は三百石であったは一時三百五十石と「侍帳」に記されている。この高級加賀藩医の名前は「加能郷土辞彙」にみられるが、事跡は不詳であった。「侍帳」記載の菩提寺は、浅草龍福寺とあるけれども、墓碑は残っていない。

ところが以前に北陸三県の医学史料を調査中、金沢市立玉川図書館の蒼龍館文庫に、大高元哲訳『蒲剛医方集要』写本、二十巻十冊を発見し、驚喜した。岩波の『国書総目録』には大高元哲の著書は『古今医書目録』(文化元年)など、四種が載っているが、『蒲剛医方集要』は、漏れている。ともかく、医史跡を調べるのに、著書の有無

を検討する必要に気付いた。本書は、小森桃鳩によって序跋も刑記もなく、成立年は不詳であるが、大高元哲は文化十一年(一八一四年)、父東栄の遺知二百五十石を受け、文政五年(一八二二)百石を加増、天保九年(一八三八)に没した。原著者蒲剛(ブカン)はオランダの医家 William Buchan(産婦人科)の旧蔵書で、人物伝記は不詳である。原書名と刊行は Huisoudpke Geneeskunde of Verhandelinge over de Dooybe hoeding engenezing der ziekten dooz lebenswys en eenhoudige Geneesmiddelen / 1780, Utrecht / G. van den Brink である。本書は、小森桃鳩によつても訳され、『蘭方板棧』という署名で版本となつている(一八一七刊)。現代日本語に書名を直訳すれば「家庭療法」であるが、当時非常に歓迎されたという(『京都の医学史』思文閣)。

事務局休務のお知らせ
十月十一日(土)は、職員研修会のため、事務局を休務します。ご了承下さい。

第2回 ドクターズ・ファミリーコンサート

■とき 1997年10月19日(日) 午後6時～
■ところ 読売ホール 1階ホール
(金沢市大手町5の30 ☎076-233-4570)
■参加費 無料

※詳しくは、案内チラシをごらん下さい。
主催:石川県保険医協会 produced by Yoshiaki Kitayama

サイコロジカル・ショート・ショート

マインドコントロール編(その27)

紳士録

現代人の自動性

大石ひろし

診察時間中の電話には、イライラさせるものがある。

「先生、こちらは『紳士録』の者です。今年も改定版が出ますが、またお願いできますか」

「紳士録って何ですか」

「医者の方のような名士の名前や趣味、業績、家族構成が出ています。医籍総覧には先生が出ていましたが、こちらの方にも掲載してもらえませんか」

「十年ほど前に、そんなものを買ったことはあるが、利用した覚えはない……」

「いや、私はいりません」

「それじゃ、書類を送りますから、『いらぬ』と

いう所に印を付け、名前を書き、ハンコを押して送り返して下さい」

その二日後に、「親展」の封書が着いた。「予約確認書」と印刷された文字の下には次のような文章が続いていた。

一、私は今回、貴社刊行する人事録(紳士録)に対して、平成九年度の発刊(掲載)に同意し、購読を申し入れます。また、個人会員についても入会いたします。後、発行分については私の確認なきものは一切お断り申し上げます。この書面内容をよく読んで不要な部分は、抹消してください。一、次回以降購読継続

……致します。(更新 年)
……致します。(終回)
(原文通り)

信一は、購読しないという意味で、「致しません」の上にボールペンでマルを付け、「致します」という文字を二重に線を引いて抹消した。書類の裏面には、すぐには理解できないような文体で細かな文字が並んでいた。

(大事なことは、本の購入を断ることなのだ。「購読いたしません」ということを、より確実にするた

めに、書類にしてハンコを押すのだ。裏の文字は、どうせ重要なことではないだろう)

信一はその書類を、同封されていたあて名の書かれた封書に入れてポストに投函した。

二カ月ほどがたったある日、紳士録の例の人から電話があった。

「先生、『紳士録』を送ります。代金は十五万八千円、掲載料が五万円。締めて二十万八千円を振り込んでください」

「あなた、何を言っているのかね。私は確かに断つたはずだ」

「先生、裏を読まなかったのですか。「次回以降購読いたしません」とは、今回は購読するということであり、もし、「今回もいらぬ」という場合には、『予約確認書を送らないでください』と書かれているのですよ。それを送った以上、裁判で先生が勝つ可能性はゼロですね。口座番号は北陸金沢〇〇〇〇です。送金、お願いします」

私たちが何かを決定するとき、利用可能な関連情報をすべて利用するわけでもなく、全体を代表するほんの一部の情報だけを使うことがある。

碁
出題者 七段 向井富治 (金沢市・内科)
池崎四段指導基会から取材しました。黒番です。
解答は5面です

『物事の要点にだけ対処すれば、それでうまくいく』
多忙でスピーディーな現代人は、この簡便法を使わざるを得ない。私たちの、こんな考え方の習慣を詐欺師が利用するのです。